

# 市民を対象とした アンケート調査結果

項目	内容
目的	石垣市の観光に対する意識を把握する
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 10代以上の石垣市に住む全ての方(住民登録の有無は問わない)。</li> <li>・ 通勤で竹富町・那覇などから来島し働く方、リゾートバイトやワーケーションの方も対象。</li> </ul>
実施方法	市広報やSNS及びメールにて調査を告知、依頼。QRもしくはURLからWEBアンケート調査画面にアクセスし、利用者が各自回答。
回答期間	2023年12月21日(木)～1月31日(水)
設問数	37問(基本属性、宿泊施設の規模、施設事業所の経営状況、SDGsに関する取組、石垣市の観光に対する意識、宿泊税、人材確保・育成、労働環境、観光業界への従事意向等)
回収数	860票(日本語857票,英語3票)

みなんで考えよう！石垣島の観光まちづくり

石垣市の観光に関する市民アンケート調査  
Citizen Survey on Tourism of Ishigaki City

## WEBアンケート ご協力をお願い

Request for Cooperation in Web Survey

石垣市は、市内に住むすべての方に対し観光に関する課題や沖縄県・本市が導入を検討する宿泊税について、その必要性や使い道のアンケートを実施しております。  
Ishigaki City is conducting a survey on tourism-related issues and the necessity and usage of a lodging tax, which is being studied for introduction by the Okinawa Prefecture and our city. This survey targets all residents living in the city.

石垣市に住むすべての方へ  
WEBアンケートご回答受付期間  
2023年12月21日(木)  
|  
2024年1月31日(水)

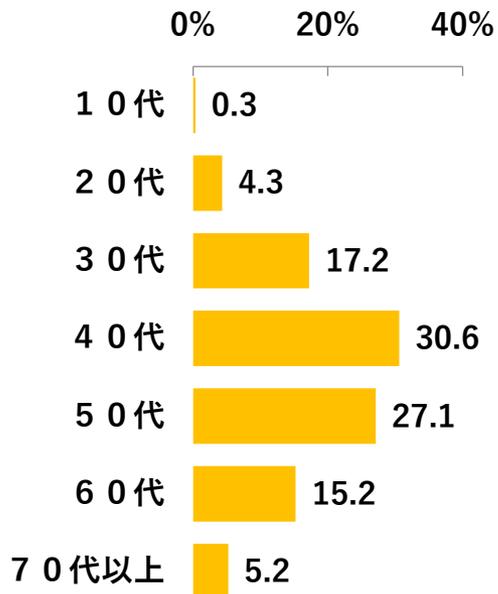
ご質問にあたって  
 ✓ スマートフォンまたはパソコンなどから下記のアンケート調査先にアクセスください。  
 ✓ お一人につき回答は一回までとなります。  
 ✓ 10代以上の本市にお住まいの方すべてが対象です。住民登録の有無は問いません。通勤で竹富町・那覇などから来島し働く方、リゾートバイトやワーケーションの方も対象です。  
 ✓ ご記入いただいた内容は統計的に処理いたしますので、調査の趣旨以外の用途に用いられたりすることはございません。  
 ✓ 不明な点があれば市民観光文化課(下記詳細)へお問い合わせください。  
 To answer the survey,  
 ✓ please access the link below using a smartphone or computer.  
 ✓ You can only answer once per person.  
 ✓ The survey targets all residents in our city aged 10 and above, regardless of whether they have completed resident registration. This includes people who commute from places like Taketomi Town and Naha city, as well as those doing resort work or workations.  
 ✓ The information provided will be processed statistically and will not be used for purposes other than this survey.  
 ✓ If you have any questions, please contact the Tourism Culture Division of Ishigaki City (details are shown below).

日本語 English

問い合わせ: 石垣市観光文化課 千907-6501 沖縄県石垣市宇真栄里672番地  
電話番号 0980-62-1535 メール kankou@city.ishigaki.okinawa.jp  
委託事業者 (公財) 日本交通公社 観光研究部

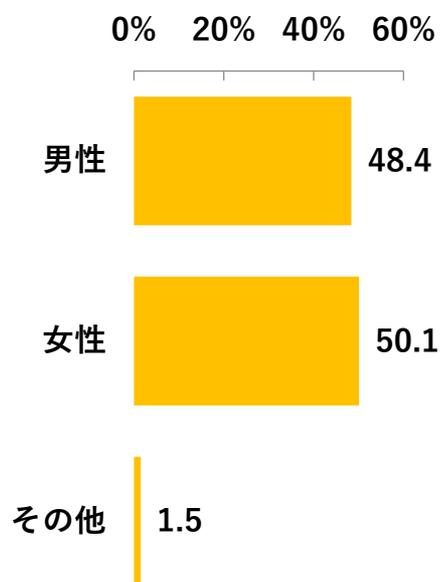
## 回答者の属性

### 年代 (n=860)



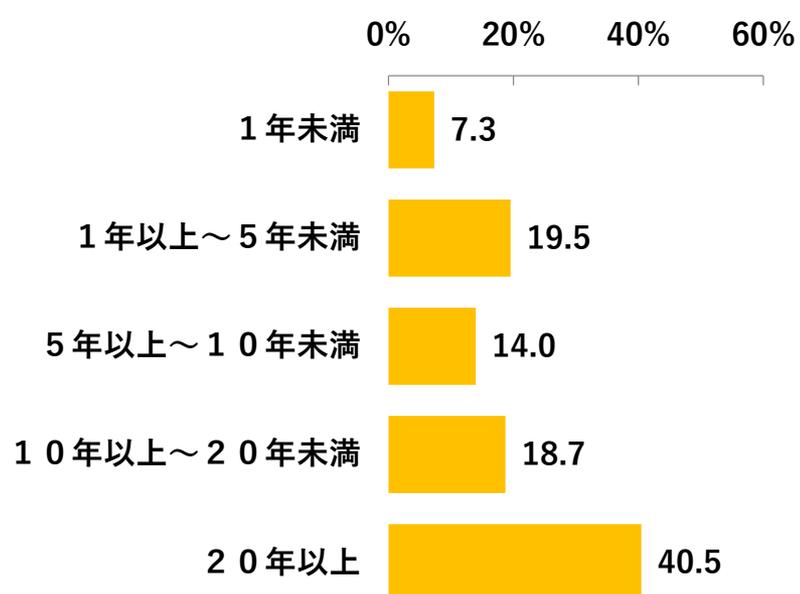
Q1 あなたの年齢をお答えください。[SA]

### 性別 (n=860)



Q2 あなたの性別をお答えください。[SA]

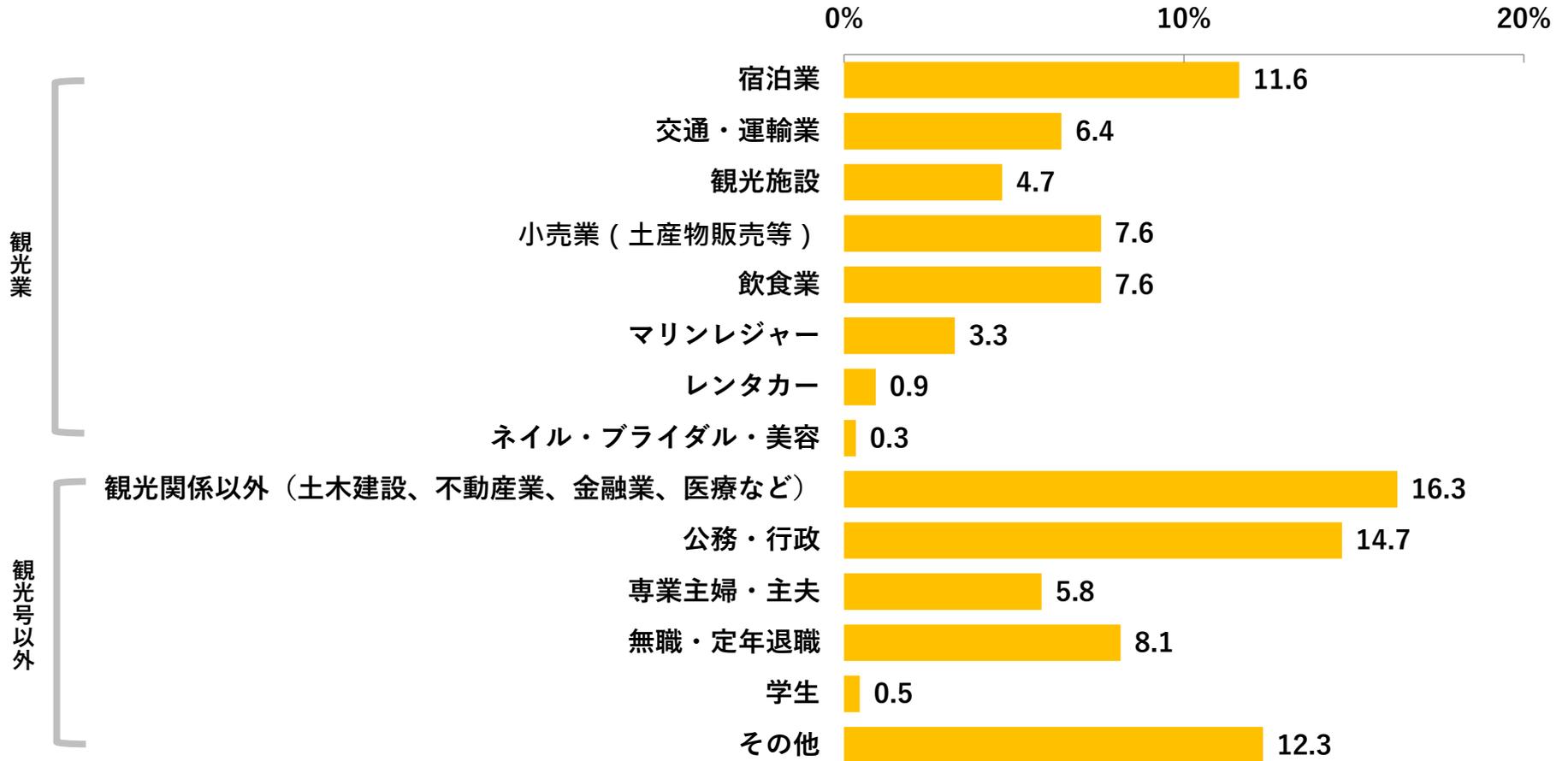
### 居住年数 (n=860)



Q3 石垣市での居住年数をお答えください。[SA]

# 市民アンケート調査

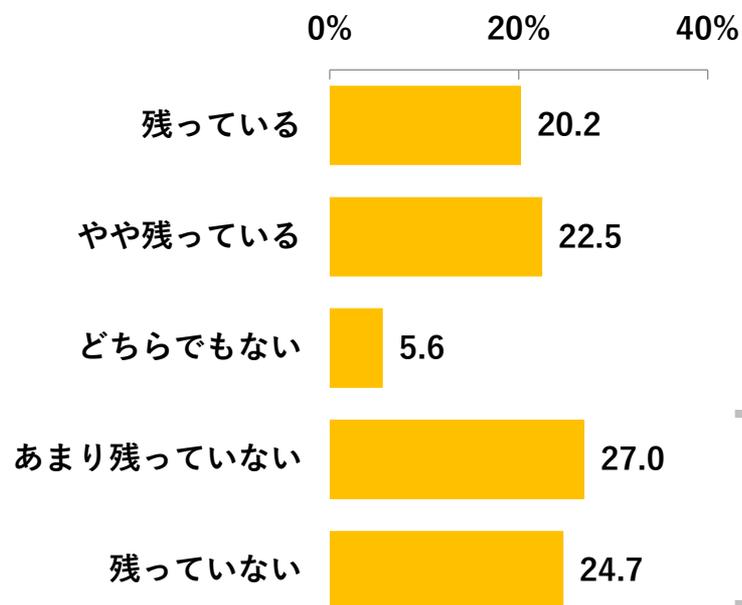
## 勤務先の業種 (n=860)



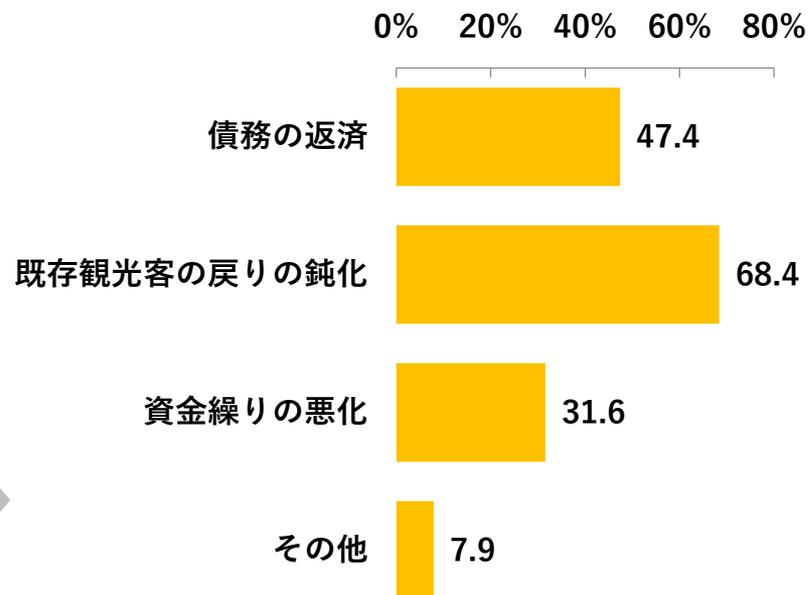
Q4 あなたの勤務先の業種をお答えください。[SA]

## 施設・事業所の経営状況について

### 現在のコロナの影響 (n=89)



### コロナの影響の要因 (n=38)

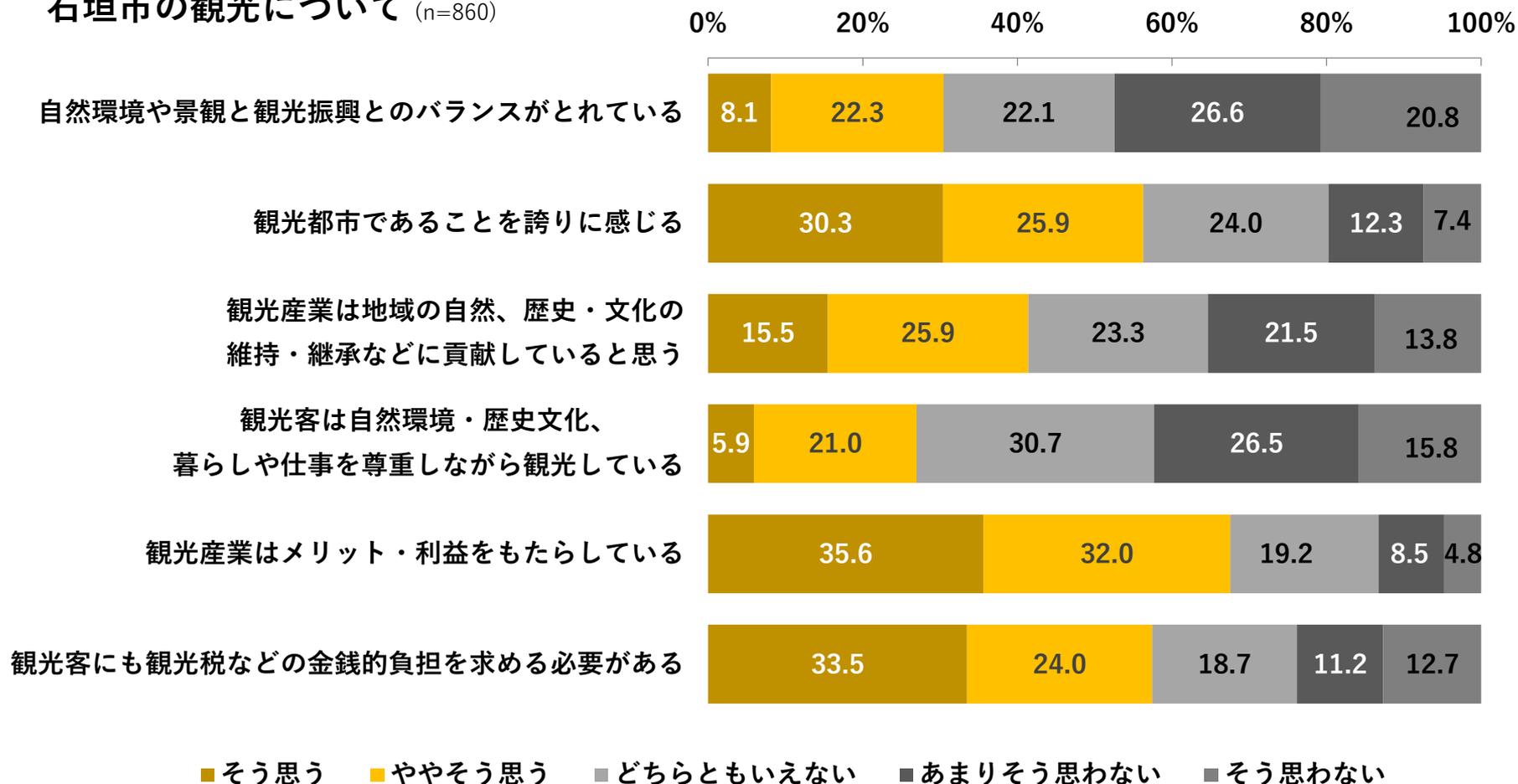


[観光業の経営者に対して]  
Q12 貴施設・貴事業所において、現在コロナの影響はどのくらい残っていると感じますか。 [SA]

[Q12で前問で現在コロナの影響が「残っている」、「やや残っている」と答えた方に対して]  
Q13 その要因を教えてください。 [MA]

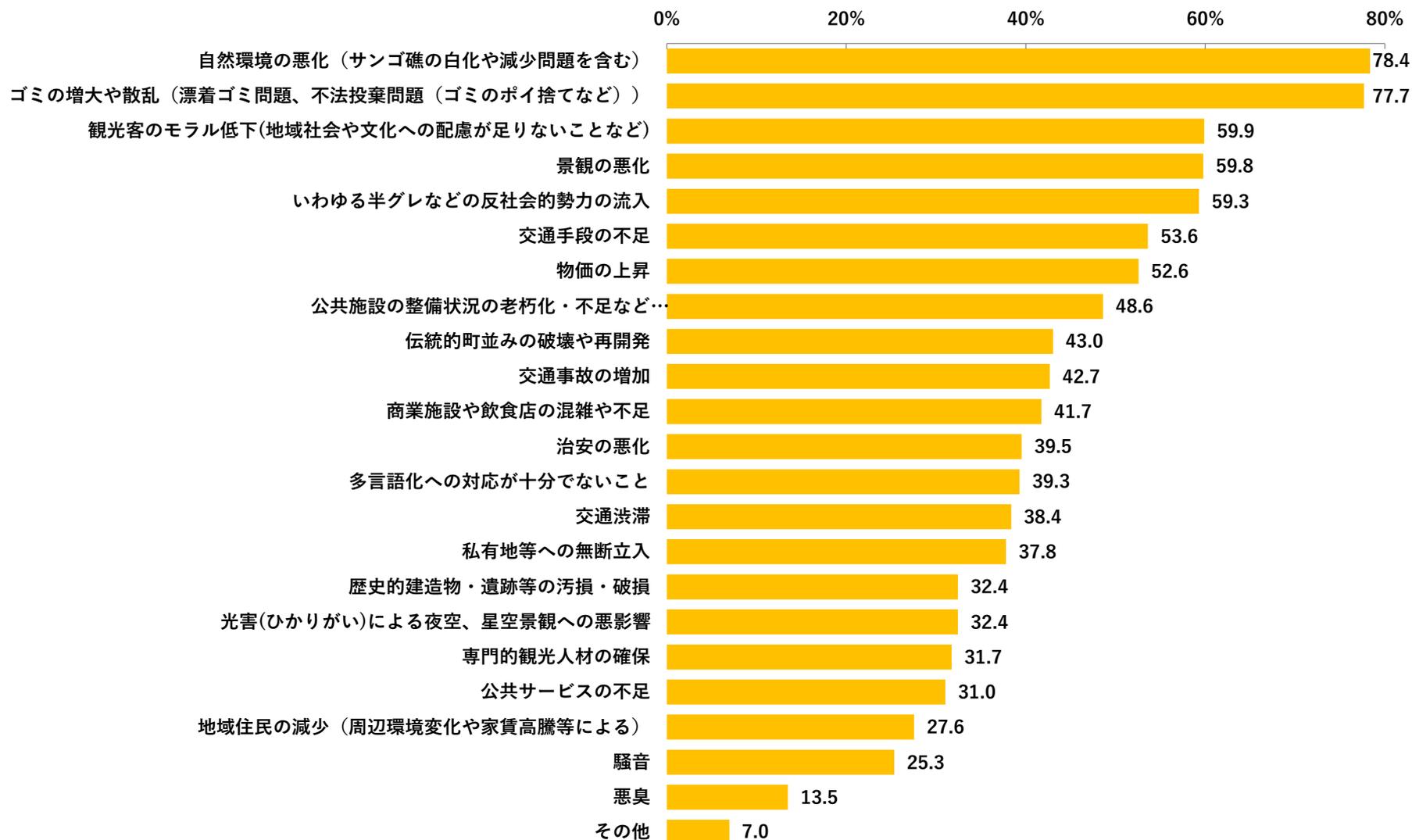
## 石垣市の観光振興について

石垣市の観光について (n=860)

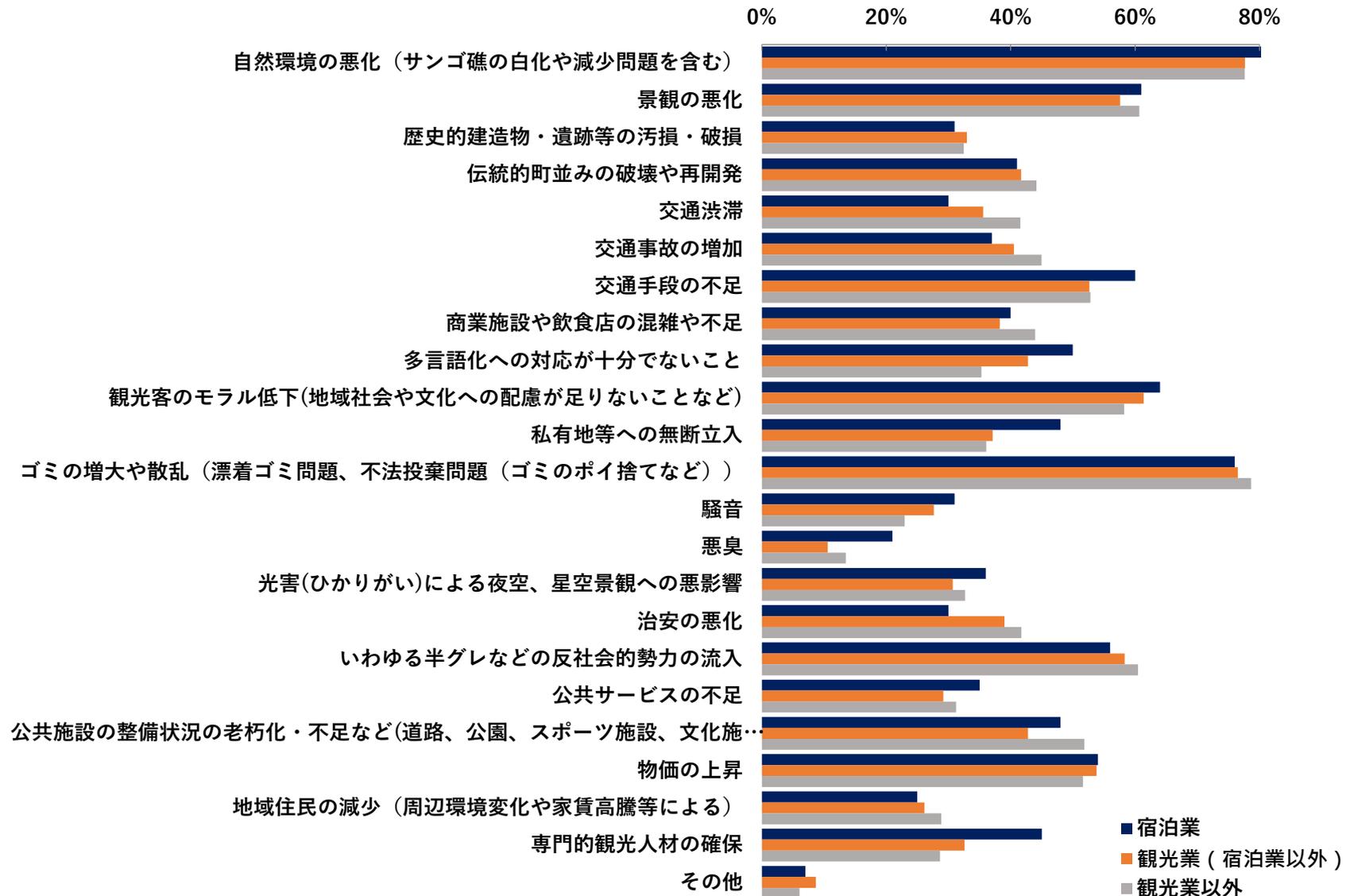


Q21 石垣市の観光の上記の項目についてどのように感じていますか。 [各SA]

## 石垣市が観光地として直面している、今後直面しそうな問題や懸念材料について (n=860)



## 石垣市が観光地として直面している、今後直面しそうな問題や懸念材料について



問題や懸念材料を払拭する、または解決する方法として効果があると思われること 343件

## ■主な意見の例（一部）

### ①具体的な解決方法

#### 〔自然環境〕

- 珊瑚礁に影響のある日焼け止めの使用及び販売禁止
- 石垣島離島ターミナル内の水質調査
- 侵略的外来植物(ギンネムなど)の駆除
- 動植物採取の規制の拡大
- ビーチへの車乗入れ防止柵、禁止条例、取締り
- 自然利用のルール明確化
- 海中やビーチのクリーニング
- ビーチクリーンした観光客への割引券などの発行
- 自然との共生をテーマにした観光施設
- 外灯カバーの義務化
- 夜間の光量をおさえる光条例の制定  
(星目当ての来島を増やしたいのであれば)
- エコツーリズム全体構想の策定に関連して  
ガイド・事業所の登録や評価制度
- 地元に立脚したエコツーリズムのアクティビティの  
開発
- 自然が破壊されていない場所の早急な国立公園化

#### 〔歴史・文化〕

- 島の文化歴史を伝承する授業プログラム

#### 〔ゴミポイ捨て及び処理〕

- ゴミの捨て方やポイ捨てしない教育  
(観光客だけでなく住民に対しても)
- 観光名所にゴミ箱の設置
- ゴミ処理能力の向上
- ゴミの分別の簡素化
- 資源ゴミのリサイクル。

#### 〔下水道・悪臭〕

- 海への生活污水垂れ流し防止
- 赤土流出防止対策

#### 〔公共施設・公共空間〕

- 公共施設の建て替え更新、設備維持、計画的な  
保守点検

#### 〔景観〕

- 電線の地中化、街並みの整備
- 海岸への視界確保

# 市民アンケート調査

## ①具体的な解決方法（続き）

### 〔交通〕

- 公共のバスの本数を増やす
- バス運転手の積極採用
- 労働者確保の為に公的宿舎
- 新しい島内インフラ整備(LUUPなど)
- 自動運転バス、ライドシェアの導入
- 電気自動車、バイクの普及

### 〔歩道・道路、標識等〕

- 道路・歩道の整備・拡張
- 自転車用道路などの整備
- 信号機の設置
- 車線(白線)の引き直し
- 道路標識の定期的補修
- 雑草の定期的除去、清掃
- 初めての方、外国人も理解できるようアナウンス

### 〔駐車場〕

- 駐車場整備（特に平久保崎灯台）

### 〔クルーズ船〕

- クルーズ船の誘客と2次交通のバランス
- 受入れ時期の設定、入港制限等

### 〔観光人材の確保、育成〕

- 地元優先の雇用、モチベーションの上がる賃金
- 大学専門学校などの設置による若い人材の流入
- 人材派遣会社の誘致・設立
- リゾートバイト生・受入れ企業への教育
- 外国人の積極的な採用
- 奨学金制度を充実させ、島に戻る制度
- 八重山の文化に高度に理解のあるツアーガイド、地域住民育成のための講座の充実
- 地域の労働力としての都市部のシニア層の移住促進
- 人材確保のための住居の拡充を強化

### 〔商い、店舗〕

- 飲食土産物店の営業時間などの情報発信
- 営業時間の見直し
- 観光客と市民も楽しめるマルシェなどの開催
- 屋台やキッチンカーを活用
- ナイトマーケットなどへの取組
- 雨天時の観光を考慮した施設の企画や市民と観光客双方にメリットがある施設の建設

### 〔観光案内・情報発信、多言語対応〕

- 多言語による案内所の開設(ユウグレナモール近辺)
- SNS等で情報発信や人材募集を行う
- Youtubeで問題提起番組作る
- 多言語化した看板、案内板等の設置

### 〔AI等、IT等〕

- AI、IT、デジタルシステムの導入

Q23 前問でお答えになった問題や懸念材料を払拭する、または解決する方法として効果があると思われることを教えてください。[FA]

# 市民アンケート調査

## ①具体的な解決方法（続き）

### 〔土地利用、開発〕

- 市街地と自然区域の明確な線引き
- 開発する地域と保存する地域をきちんとゾーニングし、自然・景観保存についての厳しい条例を制定
- 開発ルールの明確化
- 開発を続け、ホテルを建てたところで、働く人材がいない。十分なもてなしは期待できない。
- 観光利用ゾーニング

### 〔観光客向けの施設〕

- ゴルフ場のように大きい観光施設はメリット・デメリットを丁寧に説明する
- 建築ラッシュや過剰な開発を低減させる条例などのルール作りとその厳守。
- ゴルフ場の建設をしない
- 宿泊施設数の制限
  - \* 宿泊施設などがどんどん建っていくため、長時間労働など負担がかかりまた人が辞めていくといった負の連鎖が発生
  - \* そもそも人手がなく、高い時給を出せない地域のお店に人手が回らず消えていき、住民の生活を潤す存在がなくなってしまうため
  - \* 昔は遊んでいた場所がどんどんなくなっている
  - \* 沿岸はホテルで埋め尽くされ、星も見えなくなるほどの光が増えている
- 内地企業によるリゾート開発ではなく、島内企業による民宿に力を入れてほしい
- 新たな大型店舗には、資源ゴミの回収を義務づける。

### 〔治安〕

- 警察官や警備員によるパトロールの強化
- 警察署・交番の増設、警察官の大量増員
- 違反行為（違法駐車や私有地立ち入り、ゴミのポイ捨てなど）への罰則や取り締まりの厳格化

### 〔ルール、マナー、モラル〕

- 入島前の説明(道路標識・交通ルール・日本のモラル・ごみの処理など)と同意取得、違反時の罰則明示
- 観光客及び住人(特に他県からの移住市民や短期アルバイト)への周知徹底
- 各レンタカーなどでのマナーに関するガイダンスの配布
- 立ち入り禁止区域の設定(平久保エコロード)

### 〔事業の許可制〕

- 各アクティビティ関係の協会によるルール作り徹底
- 観光ガイド、業者の認定制度

### 〔地域外資本〕

- 地元企業、島外企業等で賃貸の二重価格設定

## ①具体的な解決方法（続き）

### 〔生活施設〕

- 地元民の食料等購入施設への観光客の立ち入り禁止

### 〔市民生活〕

- ✓ 市民割
- ✓ 離島割引カード(食品等・ガソリンなどの価格低下)
- 住居など観光施設利用に対する地元民割引を増やす。
- 地元民の食料等購入施設への観光客の立ち入り禁止

### 〔移住者、住民票〕

- 住民票を移動している人から優先的に賃貸を貸すなどの住民優先
- 若者向けの宅地分譲、宅地拡大
- 一定期間の居住または就業する者は、住民登録及び住民税の納付の徹底
- 移住者の制限、移住者のモラル
- 若者がuターンし易い環境作り

### 〔市民との議論、共有〕

- 市民が口にする事ができる状況を醸成
- 話し合いの場を多く作りオープンにする
- 市民を中心として課題を考える機会を定期的に持つ(メンバーには、移住者や一時的滞在者など、多様な居住形態の人を含む)。
- 定期的な住民へのヒアリング

### 〔財源、税・協力金〕

- 観光客への入島税や観光税の導入
  - \* 島や海的环境保全
  - \* 観光資源の保護
  - \* 地域の美観や文化遺産の保全
  - \* 道路の街路樹整備(剪定・清掃等)、公共施設・トイレ等整備・清掃等の人件費やメンテナンス費
  - \* 観光地整備や観光人材の確保
  - \* 街中のゴミ箱設置、高性能なゴミ処理施設の建設
  - \* ゴミ対策 水対策
  - \* 治安維持
  - \* 観光に資するサービス提供
- 宿泊税+入島税の徴収
- 航空券に乗っける観光税、宿泊税の徴収
- 一律徴収ではなくお盆や法事などで帰省する地元由来の方には免除
- 環境保全税
- 入島税や施設使用料
- 観光客相手の商売に売観光税の導入
- 観光開発税(ゾートホテル、民泊、マンション)の検討
- 観光目的税導入とガバナンス
- 高額な観光税の導入は観光客離れに直結する

## ②観光の方向性

### 〔観光政策、観光計画・戦略〕

- 5年計画とか10年とか長い目を持って計画すべき
- 市のあるべき姿(長期的ロードマップ)を全ての方が容易にアクセス出来る場所へ、リデザインしてオープン化すべき

### 〔観光の量と質〕

- 「量より質」の戦略を実施すること。
- 観光資源も、観光客も、量より質。

### 〔観光需要・供給のコントロール〕

- 住民、自然環境を考慮した観光人口の制限
- 適切な観光客数にコントロール
- 入島制限、流入抑制、上限を決めて制限
- フライト数、レンタカー数、ホテル数、客船停泊回数、地域行事参加の制限

### 〔客層、ターゲット、ニーズ〕

- 方向性の明確化、観光客のニーズの把握
- 富裕層⇔富裕層重視を止める
- 気持ちにゆとりのある観光客
- 日本人(国内)からの観光客を中心に据える
- 石垣島に来る外国人観光客は、お金を使わない、リピート客にもなりにくい。

### 〔単価向上、消費機会の向上〕

- 数を減らして一人当たりの単価を増やす仕組み
- 県外観光客への航空料金や宿泊料の値上げ

### 〔ブランド〕

- 今ある価値を高め、高単価な観光モデルを作り、それが地元還元される仕組みづくり
- 新しい石垣ブランドの創設、差別化

### 〔観光の方向性〕

- 島の資産を消費するのではなく、尊重してもらえる方向へと教育型の観光事業を強化する
- 既存の観光施設や観光業者の質を高めて顧客満足度を上げる。そのためには観光業者に投資をして人材育成や教育を行い、自然の保護を周知させる
- ハワイの観光が取り組み始めた住民の満足度を大切にしたい観光へシフトしていくことは効果があると思う
- 観光客優先の経済発展では市民は定着しないと思う。市民向けのサービス福祉をもっと充実してほしい。
- 観光客あっての市民ではなく市民あっての観光地である事を希望。

### 〔体制〕

- 全体をプロデュースする人、もしくは組織が必要。
- 島全体が足並みをそろえて対策をする

## ③島の方向性

### 〔島の方向性〕

- 市は島全体がどこに向かおうとしているのか熟考しなおし、周知すべき。
- 島全体の雰囲気を上質なものにし、島民の経済活動、教育、生活程度の底上げに繋げる。
- 事業拡大、税収アップなど利益や儲け話ばかりに興味を示さず、石垣島の自然、環境を本気で修復・維持させる事に注力する。
- 人口5万人。飽和状態だと思う。ゆったりと暮らせる島に戻ってほしい気持ちもある。
- 石垣市にとって、いちばん大切な物、価値はなんなのか。そこと観光を結ぶことが、魅力ある観光、将来にわたり持続できる観光をつくれるのでは。

### 〔経済の多様化〕

- 観光以外の収入源をつくる

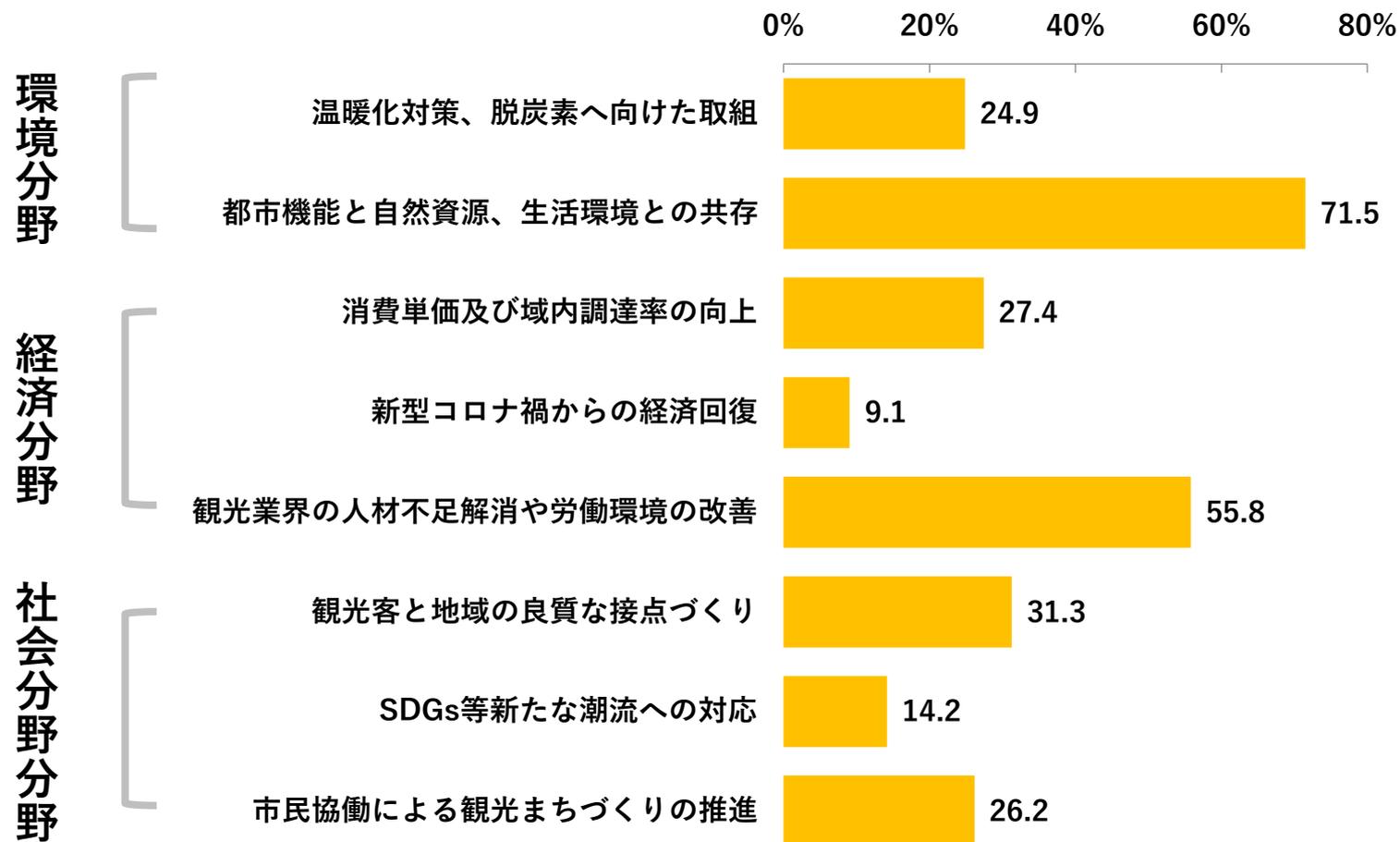
### 〔産業構造の転換〕

- 島内にお金が回るしくみの作成
- 地域産業・地域住民に利する産業構造にする

### 〔優先順位〕

- 自然や動物たちを最優先にする考え方。
- 経済優先にしない。
- 市民の生活環境を整えてから、その次が観光
- 市民を最優先した長期的なビジョンの元での発展。より多くの住民がより持続的に豊かな暮らしをするために必要な施策を優先すること。

## 『第2次石垣市観光基本計画』で掲げる8つの基本方針うち重要と思うもの (n=860)

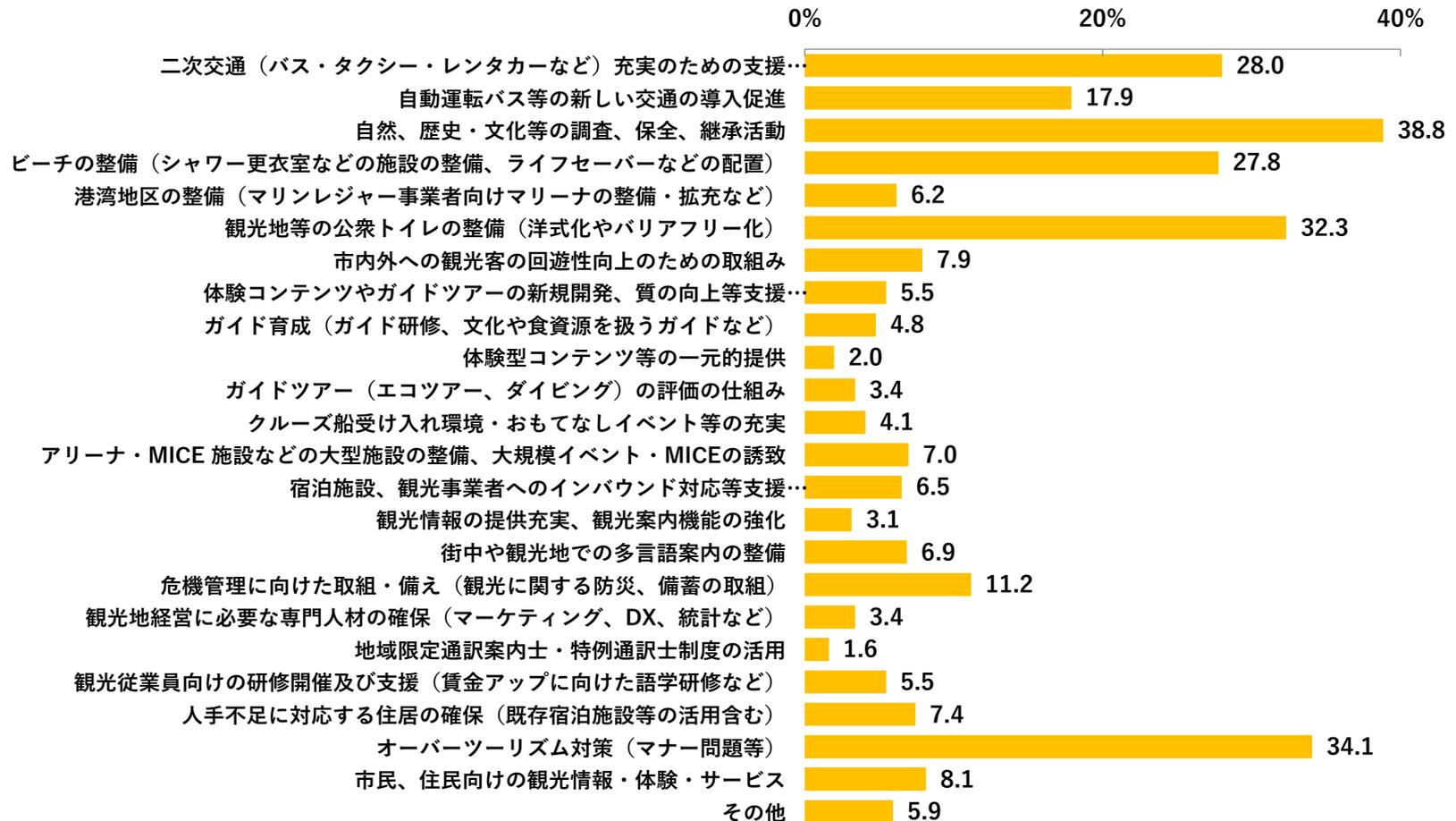


Q24 『第2次石垣市観光基本計画』（2022～2031）（※）で掲げる基本方針のうち、重要と思うものを3つまでお答えください。[MA, 3つまで]  
 (※) 石垣市の観光の目指すべき姿や将来像、基本方針や取組を定めたもの。温暖化対策、脱炭素へ向けた取組。

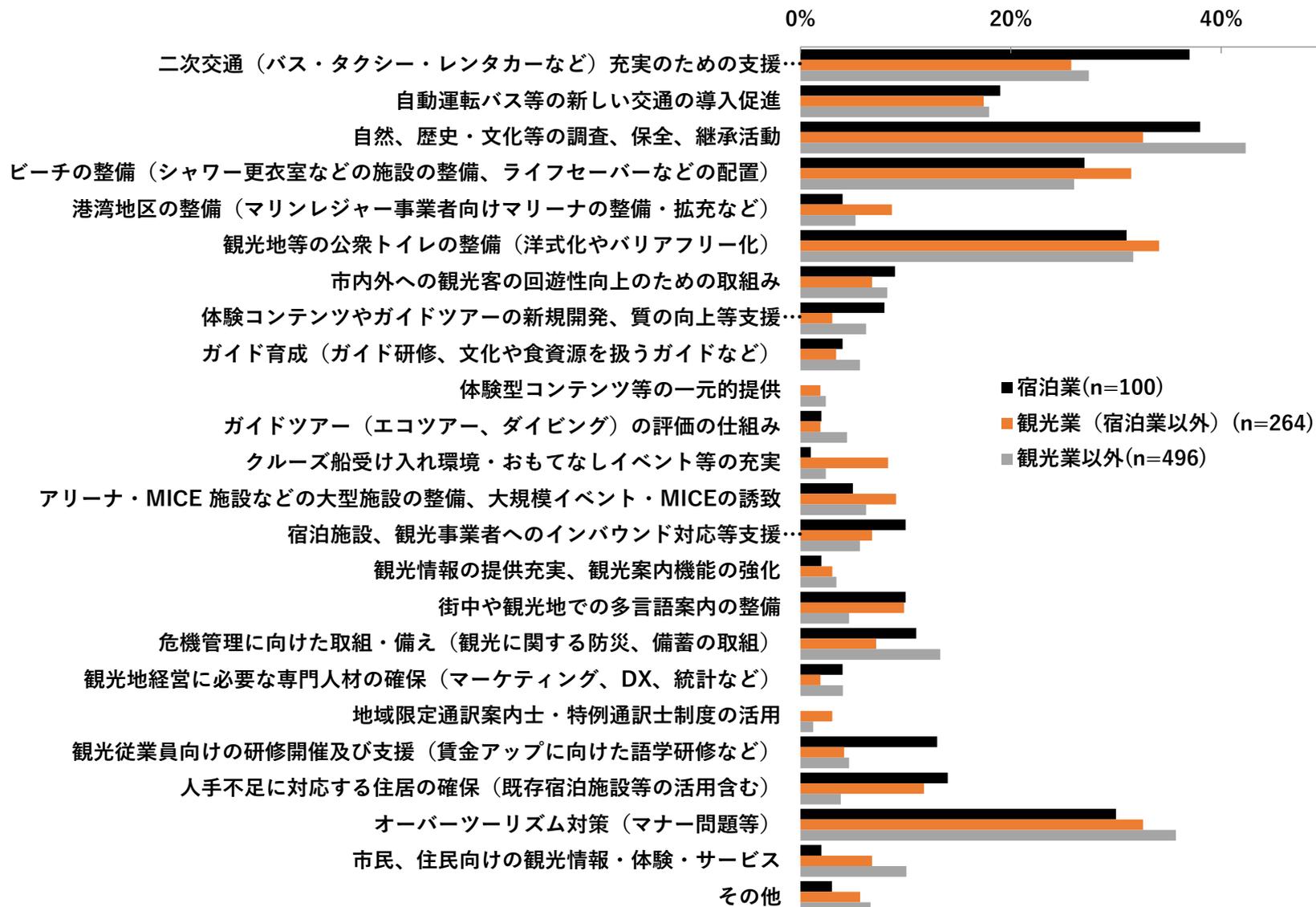
## より良い石垣市の観光のための取組と財源について

現在、沖縄県及び石垣市は、宿泊税（※）の導入を検討しております。宿泊税を原資とした財源は、石垣市の観光振興に充てられる予定です。  
 (※) 課税対象地域にある宿泊施設に宿泊された方に対して、宿泊料金に応じて課税される税

### 宿泊税を充当して実施していきべきと思うもの (n=860)



## 宿泊税を充当して実施していくべきと思うもの



## 宿泊税を充当して実施する事業の具体的なイメージ 343件

### ■主な意見の例（一部）

#### ①使途事業

##### 〔自然環境の保全〕

- 自然環境の保全、維持管理
- 自然環境を維持する為の自然環境維持事業の活動費
- 自然環境を保護する為のゴミ回収事業の活動費
- 海岸清掃
- 動植物の保護
- 侵略的植物の駆除と島従来植物の植樹

##### 〔歴史・文化の保全〕

- 島の歴史、文化、を学ぶ為の教育の場
- 八重山諸島の歴史や文化を学んだり体験したり出来る施設の充実
- 史跡等の整備
- きちんとした博物館などの施設
- 文化、遺跡などの説明板
- ボタンを押すと流れる音声ガイド(八重山の言葉、標準語、英語等)。
- 伝統工芸や芸能などの保全や後進教育

##### 〔ゴミポイ捨て及び処理〕

- 観光客のゴミ収集とリサイクル事業
- 海洋ゴミ処理、漂着ごみの除去
- ゴミ箱の設置、回収(観光地、ビーチ、市街地等)
- ゴミ拾い、ビーチクリーン

- ゴミ拾い用のゴミ袋の支給
- コンビニ・スーパー等へゴミ箱設置の処理費補助
- 看板、監視カメラの設置から不法投棄の厳罰化
- 観光客がだすゴミの処理を抑えるような働きかけ
  - \* ゴミの処分量が増えたのは人口増加と観光客増加。観光客の滞在方法が多様化している中、ゴミ処理費用の値上げは市民だけの負担に疑問
- ゴミ処理場の拡充事業や 焼却炉の規模拡大事業
- 生ゴミを燃料に変える取り組み、コンポスト的な事業、クリーンエネルギーの促進

##### 〔下水道整備、悪臭対策〕

- 下水処理施設の建設と整備
- 汚水処理施設の充実

##### 〔公共施設・公共空間の整備、維持管理〕

- 観光地や施設の充実、清掃、保全
- 公園設備への投資
- 公園、公衆トイレ、街路の草花の手入れなどの環境整備に特化した会社の設立
- 観光地トイレ・シャワー等の整備、恒久的な修繕やまめな清掃の実施
- ユニバーサルデザイン、バリアフリーの実現

# 市民アンケート調査

## ①使途事業（続き）

### 〔景観形成〕

- 守りたい景観や風景を保全するための土地の取得、街路樹や観光地の雑木や雑草など景観阻害要因の除去
- まちなみ景観保全事業支援、景観植栽事業
- 電柱の地中化による、ライフラインの確保

### 〔交通の充実〕

- 観光客が安全に簡単で安く利用できる交通手段を確保する事業
- 中部から北部にかけての交通の便が充実
- 空港からの移動手段の拡充(EV車両を導入)
- 空港から離島ターミナルまでの本数増加(生活している島民がバスに乗れない事がある)
- 空港と宿泊施設(複数宿泊施設を経由してもいいと思う)のシャトルバスの増便
- 交通系電子マネー等の導入
- 運行本数を確保しながらも効率良く運行できる路線やダイヤに改善する事業の見直し
- 再生可能エネルギー使用による自動運転車両による、まちなか回遊及び市街地⇄空港含む観光スポット巡回バスの運用
- バスの本数を増やす、観光客が立寄る場所の整備
- 自動運転バス(ドライバー不足解消や市内外への分散)
- 深夜早朝便に合わせるバス運行本数の追加
- 電動自転車のレンタサイクルステーションの設置
- シェアライドのシステム構築
- 電動交通を誘致、電動モビリティのシェア拠点設置
- モノレールを新設
- バス会社運転手支援
- 輸送関係者の給料を上げる、地域の住民雇用促進

### 〔道路・歩道、標識等の整備、維持管理〕

- 道路整備
- 横断歩道やセンターラインや街灯など維持管理
- 大小各ビーチへ向かうインフラ整備
- 信号機の設置

### 〔駐車場の整備〕

- 駐車場の確保、整備・拡充(平久保灯台、川平、市街地、離島ターミナル、空港等)
- 市民向けの駐車場整備(観光客の駐車で住民利用できず)

### 〔港湾エリアの整備〕

- 港湾、空港等のインフラ整備
- 美崎町をマリントウンにする

### 〔観光人材の確保、育成〕

- 観光産業に係る専門的知識向上
- 観光専門学校等の運営
- 接客業関連職の教育
- 個人の多機能性、リスクリング等の人材移動
- 専用人材を外部から導入するための諸経費
- 労働者確保の観点からも最低賃金の引上げ
- 観光業従事者への還元(主に負担を負っているのは経営者ではなく前線で働く従業員)
- 家賃補助

Q26 宿泊税を充当して実施する事業の具体的なイメージがありましたらご記入ください。 [FA]

# 市民アンケート調査

## ①使途事業（続き）

### 〔体験ツアー・イベント・新たなコンテンツの開発〕

- 無料、もしくは少額で島の自然環境や海について、保全を含めて楽しみ方を学べるツアープログラム（機内ムービーなど含めて）
- 花火やイベントを行い、観光客が無料で見れるショー

### 〔登山道や新たなインフラ整備〕

- サイクリング、ウォーキング、ハイキング等のインフラへの投資（サイクリスト、ウォーカー、ハイカー、マウンテンバイカー、グラベルバイカー、ロードバイカー）
- 於茂登岳をアプローチしやすい環境
- 公営でも良いので登山道入口に靴のレンタル屋の設置

### 〔赤ちゃんや子ども連れを対象とした事業〕

- 赤ちゃんや子ども連れに優しい公衆トイレ作り。
- 赤ちゃんや小さいお子さんを連れている方のための授乳スペース（お湯有り）やおむつ替えスペース、休憩スペース（エアコン有り）の設置

### 〔宿泊業、飲食業の高質化、創業支援〕

- 民泊を始めやすくするための説明会やリフォームの補助。
- 飲食業不足改善のために空き家や空き店舗の調査ならびに入札などの実施
- 宿泊業における設備や雇用の改善
- 高単価商品やブランドの開発やコラボ
- 無人店舗コンビニの充実

### 〔特産品の開発〕

- 石垣産の農産物を使った飲食店メニュー開発
- 高単価商品やブランドの開発やコラボ

### 〔施設整備〕

- mice.コンサート、スポーツイベント対応のアリーナ
- 郊外に道の駅のような、トイレと地域売店の一体型のものを複数作る。その中で地域の文化やマナーへの周知も行なってほしい。
- 南ぬ浜町に富裕層向けの高級ホテルとショッピングモールを建設
- ヨットマリーナの建設(欧米の観光地と比較するとヨットやプレジャーボートの係留施設があまりにプアー)。
- 空港周辺地域の開発 観光客が宿泊でき、ショッピングができるだけでなく、市民も楽しめるような商業施設の開業。
- バーベキューエリアの設置
- 美ら海水族館みたいな石垣島ならではの水族館の建設・運営。
- マリンレジャーや山登りから戻った方たちの道具や器材の洗い場や干し場の充実

### 〔仕組み・システム〕

- 長期滞在を促進するシステムを検討

# 市民アンケート調査

## ①使途事業（続き）

### 〔観光案内・情報発信、多言語対応〕

- 交通拠点に案内処設置(例：美崎町)
- 市公式の観光ウェブサイト。(多言語)
- 多言語対応に出来るもの全て(看板、メニュー、案内表示、人、など)
- 語学研修が無料でできるシステム
- 人材や通訳などの補助
- インバウンドにむけて住民へ英語の習得補助
- 観光業へのインバウンド支援。 翻訳機配布や広告文の翻訳サービス
- マーケティング力、計算力、発信力のあるインフルエンサー市民を重視し観光振興に起用

### 〔AI、IT活用等〕

- AI導入に係る事業
- 入島する人数について、AIを利用して、適正な数、適正なサービスを提供できる数、又は受けられる数を算出

### 〔地元民への還元〕

- 地元民へ還元(飲食店で5%引き等)
- 観光客のためにだけでなく、地元の子供達の為にもなるものを作ってほしい。ROUND1やスポッチャ。ボール遊びが出来ないような公園を作ったりするよりかはかなりマシ。
- 島民の就職に繋がる事業に充ててもらいたい。
- 島民への還元等の島民とそれ以外の差別化された島民が喜ぶ事業

- 島民割での大浴場利用
- 住民税を安くするなど市民への還元
- 観光産業以外の人も含め、全島民が恩恵を受けられる政策、物価高対策や住民税引き下げ

### 〔閑散期対策〕

- 閑散期の集客。例えば各宿泊施設で使える共通クーポンの設定や、首都圏での誘客推進活動費に充てる

### 〔雨天時対策、屋内施設整備〕

- 雨天時の観光、体験の充実。
- 天候不良でも楽しめる大型屋内施設を作る。物販、体験教室、動物・魚等との触れ合い、ドッグラン等
- 例えば、こども連れが多いので室内プールを(ゴミ焼却燃料使用したり)室内で木を使った遊び場
- 悪天候時や高齢者向けの観光施設

### 〔台風、災害時の対応〕

- 観光防災の強化
- 台風などで閉じこもっている時のサービス(30年ほど以前に、ディスコ大会があった)
- 断水、停電、台風による被害軽減
- 災害時の道路標示、備品管理を外人含めた観光客対応の準備
- 危機管理対策。観光地でもあるが国境の最前線でもある石垣島がいつまでも安全とかは限らない。地震や津波災害などもいつ起こるかわからない。5万を超えた市民の安全対策を徹底して欲しい。

## ① 使途事業（続き）

### 〔治安維持〕

- 治安の維持(繁華街での夜間パトロール)
- 防犯カメラの多数設置

### 〔ルール、マナー、モラル〕

- 観光客にマナーを周知して貰う為のウェブサイトやリーフレットの作成。
- 観光客へのマナー周知説明板設置など。
- 観光客への教育活動
- 各観光地への警備員配置（マナー、治安維持）
- 海水浴客、ダイビング客に安全な行動の具体的な指導のビデオを飛行機の中で見せる。飲酒しての海遊びの危険性、内地の感覚では小さな波でも珊瑚礁では危険だとか、足が届くと安心してたら急に深みがあるとか、クラゲ被害の防止策とか。
- 路上タバコ規制、ポイ捨て禁止条例
- 喫煙場所の設置 歩きたばこ、煙草のポイ捨て、路上喫煙禁止条例を作り、指導員を配置し指導や過料
- 観光客のマナー違反による罰則規定
- 水難事故防止のための人員配置や自然保護を目的とした密猟監視などの啓蒙活動など

### 〔事業の許可制、登録制〕

- 良質な事業者の評価制度設立
- ガイドの登録制
- エコツーリズムを強化し、ガイドを育成、適正なツアーを催行する業者を市で認定しバックアップするなど、提供するサービスの価格と質、安全性を上げる取り組みをしてほしい。
- エコツアーの割引券の配布。①認可を受けたり、試験に合格したガイドや団体のツアーのみ有効とする。→レベルの保証と仕事の誘導を行う ②認定や試験の項目に、学校の総合や遠足の際のガイド実習を行う。→ガイドとしての力を見とるとともに、児童生徒の地元の自然への興味関心を高める。
- エコパスポートをつくる(宮古島で実施しているような)。

## ②制度全般

### 〔指針、方針〕

- 「指針」をまず制定すべき

### ❖観光客への還元

- 見えないものより観光客から見えるものに使用するべき(ゴミ箱、トイレ整備など)
- 税を払っていることで、還元されている(よくなっている)サービスだと目に見えるもの
- 払うのは観光客、観光客に還元する施策が望ましい。
- 今後も石垣を訪れたいように環境整備する必要がある。
- 観光客も喜んで支払いたいと思う事をしてほしい。
- 負担する観光客の理解、賛同が得られる事が不可欠。
- 宿泊税は何に使うためのものか明確にし、実際に支払う観光客が理解し賛同できなければ双方メリットなし。
- 宿泊税を取ることによって観光客の意識向上等に繋がる取り組みが必要。
- 観光客受け入れに関するサービス業、接客、リピーター増加に繋がるものに充ててもらいたい。

### ❖充当する事業の優先順位

- 様々な課題があるなかでも、ハードよりソフト面を拡充すべき(ハード面を強化してもそれを活用するソフト面(基礎知識や理解、技術などのリテラシー面)が向上しなければ点と点が結び付かず、結果的に効果が薄まる)
- 最も効果のある事業に、資源を集中する。様々な取り組みに散財しても効果は出ない。

### ❖充当する事業

- 必要最低限に留める
- 新規事業ではなく、今ある環境や施設の保全・整備に力を入れて欲しい。
- 観光客の増加により、これまで必要としなかった観光スポットのトイレや駐車場などのインフラ整備やビーチ等での安全対策の強化、観光客用の災害時等の備蓄や一時避難の受け入れに係る経費に当てるべき。

### ❖充当すべきでない事業

- 観光事業者の為の支出やそもそも行政が本来すべき住民や事業者へのサービスに支出を充てるべきではない。
- 宿泊を伴わないクルーズ客や市民住民向けのサービスに充当すべきではない。

### ❖充当する事業の範囲

- 宿泊税を徴収するなら、宿泊事業者を中核にした観光業全体への取り組みに充当すべき。
- 観光振興に限定しないで欲しい。離島のキャパシティに見合わない人数の増加によりインフラ(上下水道の整備)が追いついてないことは明らか。

Q26 宿泊税を充当して実施する事業の具体的なイメージがありましたらご記入ください。 [FA]

## ②制度全般（続き）

### ❖特別徴収義務者

- 一定金額以上の宿泊に対して税を取るなど
- 民泊なども必ず対象にする。
- 石垣市内に本社を置く企業からは宿泊税を取らない上に優遇

### ❖税率

- 東京都と同じように、例えば15,000円の宿泊料に区別をする。それ以下1,000円、以上で2,000円など。
- 福岡県のように単価を決めて支払う。

### ❖徴収方法、コスト

- 観光のワクワクした気持ちを都度税金徴収をされるのはマイナス感情がかかる。税金徴収の方法やタイミングも現場現金だけでなく、スマートに多彩な決済方法（ポイント活用やQR払い等）で、ローカルの人々は免除して欲しい。
- 回収に無駄な税金と膨大な手間がかかるのでは
- 空港・港で一人一人個別に支払ってもらう方法はないか。

### ❖報償費

- 税の一部（1~10%）などは宿泊施設に管理費としてあげて検討
- 一部、宿泊税の徴収に係る手間として事務手数料等の宿泊施設へ支出は問題ない。

### ❖説明、周知、情報公開

- ただ取るだけでなく、宿泊税の使い方や何故必要なのかの周知をすることが大事。搾取されているという意識を取り除く取り組みが必要。
- 宿泊税を、何に使ったかを具体的にわかりやすく、誰でも目に留まる所に張り出す

### ❖事業選定、執行体制

- 市や商工会 コンベンションビューローなど団体がチームにならないと重なったお金の使い方をするのでチームになり民間に依頼をするなど

### ❖税金の管理

- 特別な事業を行わず一般財源として使用

## ②制度（続き）

### 〔クルーズ船客〕

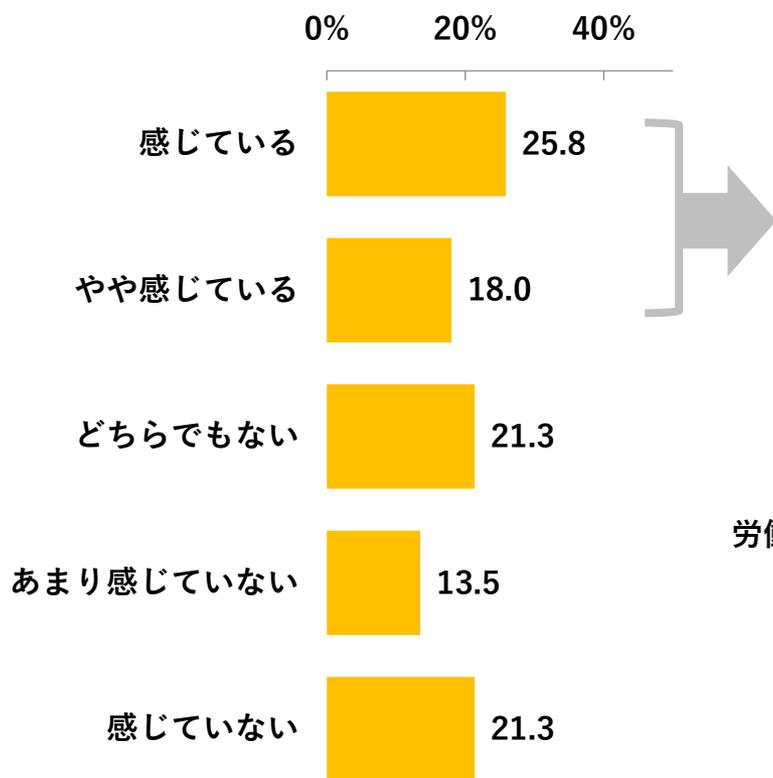
- クルーズ船船客は宿泊しないので宿泊税は課税されない。クルーズ船からの入島税を1人千円徴収し観光関連(二種免許補助)に充当。

### {宿泊税の導入そのもの}

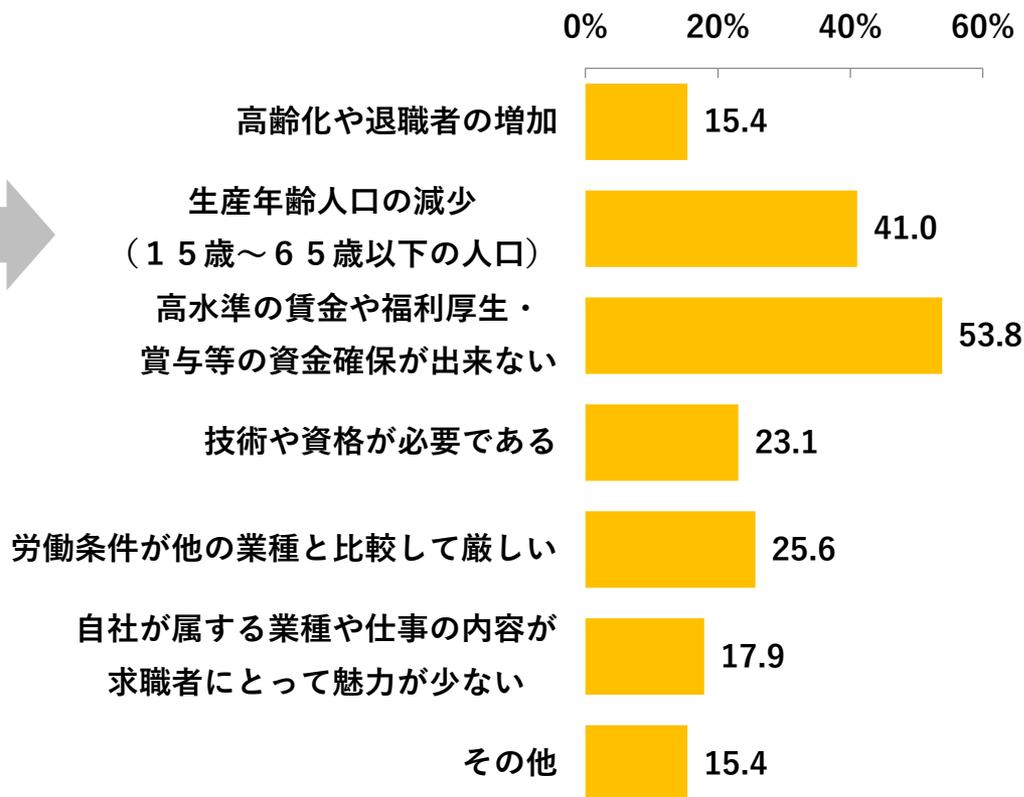
- 石垣市は自然を売りにしたいのか発展開発したいのかよくわからないので、現状宿泊税を導入するべきではない。
- 宿泊料金に含めて宿泊税と入島税を空港、港でのお願いではなく全員から取る。
- 宿泊者が負担する税なので、宿泊関連の施策に使わざるを得ない気がする。宿泊税と言うより観光税か入島税と言う名前の方が多岐にわたって使えるイメージがある。
- 宿泊税より普通に観光税で移動手段に工夫して徴収した方が的確 民泊がかなり多い。
- 税として打ち出すのではなく、乗船券や、航空運賃に追加する形はどうか。
- 宿泊税に断固反対。市民が直接収入を得られるようにすべき。せっかく増えた観光客が減ってしまう。
- 宿泊税でわざわざ収入確保するまでもない。ふるさと納税等のような他の財源を検討すべき。
- 観光客に頼らず宿泊税を徴収するのではない財源を見出すべき。離島観光は宮古島にすべてもっていかれる危機感を考えるべき。
- 宿泊税ありきの議論はどうか。
- 宿泊税には断固反対ですが、導入するなら一部の大企業だけが恩恵に預かるようなことはしないで下さい。
- 小さい業者の負担が増えてしまう。
- 専用の窓口を作り空港でとるべき。
- あまり取らないほうが良いと思う。
- こんな小さな島に来てくれるだけで有り難いのに、宿泊税取るとかおかしい。私が観光客なら宿泊税が出るなら石垣には来ない。
- 宿泊税を考えるよりも、現在の税収の使い方を見直すべき。
- 宿泊税反対 予算の使い方次第で宿泊税はいらないでしょう。
- なんでもかんでも税金をとって。宿泊税はやらないほうがよい。やるなら、島の子供たちに宿泊税を充てたほうがよい。なんのための観光なのかを考えてほしい。
- 宿泊だけに税金を掛けるのは不公平。

## 人材の確保・育成、労働環境の改善について

人手不足を感じているか (n=89)



人手不足の原因 (n=39)

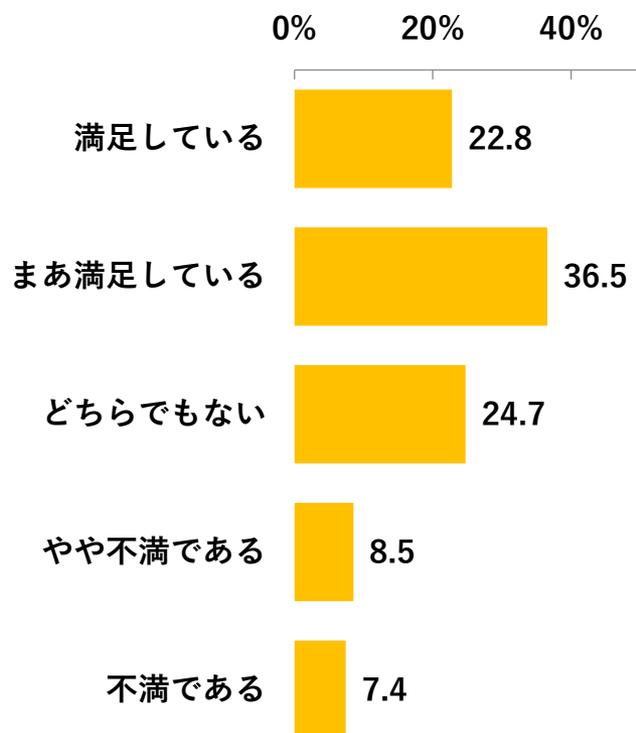


[観光業の経営者に対して]  
Q27 貴施設・貴事業所において、人手不足を感じていますか。[SA]

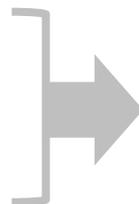
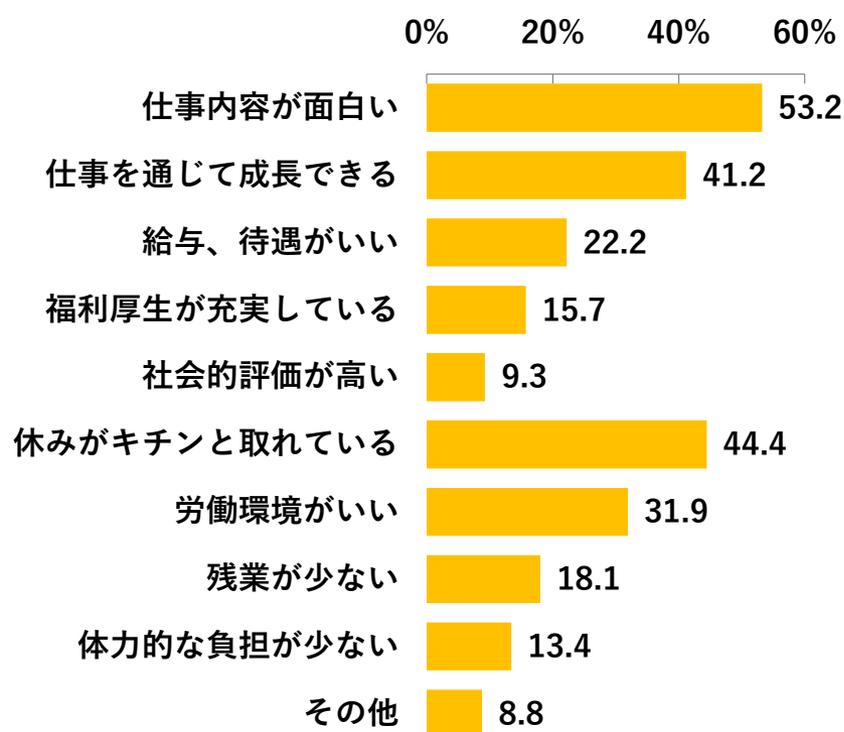
[前問で「感じている」「やや感じている」と回答した方に対して]  
Q28 貴施設・貴事業所において、人手不足の原因として考えられるものを教えてください。[MA]

## あなたの勤務先や仕事に対するお考えについて

現在の仕事への満足度 (n=364)



満足度の理由 (n=216)



[観光業の経営者以外の方に対して]  
Q30 総合的に判断して、現在の「仕事」に満足していますか。[SA]

[前問で「満足している」「まあ満足している」と回答した方に対して]  
Q31 その理由を教えてください。[MA]